

生涯学習大沼令和 7 年度第 1 回の教養講座を開催しました

令和 7 年 6 月 20 日(金)茨城県県政出前講座を 30 名の入講生と聴講しました。

演題『 茨城県の観光の振興について 』

講師：茨城県営業戦略部 観光戦略課 観光戦略グループ

内田祐介課長補佐と青野太一主事の 2 名方に講演していただいた。

観光戦略課は営業戦略部に有り、『観光』を切り口に人的交流を活発化し、観光地や観光に関わる産業と人を元気にしていくことが役割であるとのこと。

最初に、茨城県の現状の観光消費額や年度別の各イベントや地域の入客数の紹介があった。
2021 年 ⇒ 2023 年入込客数は増加(特に日立市の 2 倍以上の増加が目をつけた)。

更に観光消費額増量と県の魅力度ランキング改善戦略として、宿泊施設等立地促進事業で茨城県のフラッグシップとなるホテルや観光施設の立地に対する支援制度を設けた。

また 2022 年より DC(デスティネーションキャンペーン)として J R グループ 6 社と県・市町村・地域観光事業者等)が一体となって展開する国内最大規模の観光キャンペーンを実施。

キャッチコピーは**体験王国いばらき**：テーマは「アウトドア」「食」「新たな旅のスタイル」。
県内各地で実施した、各種キャンペーン、イベント、プロモーション等の紹介があった。

また、茨城が誇る『**花絶景**』を切り口としたコンテンツの造成、高付加価値化や受け入れ支援で誘客の強化促進の紹介(ひたち海浜公園のネモヒラ、フラワーパーク、偕楽園の梅花等)

今後は DC に続く新たなキャンペーンを展開し『稼げる観光地域づくり』を促進するとのこと。

講演を聴講し、観光戦略課の観光振興に向けた活動の状況がわかった事と思います。

生涯学習部 尾崎重美

